

保育士試験科目免除

以下対象資格を所有している方は、本学において筆記試験に対応する科目を修得した場合、保育士試験科目の免除を受けることができます(実務経験の有無は問いません)。

1. 対象資格

- (1) 幼稚園教諭免許状(臨時免許を除く)
- (2) 社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士

2. 保育士試験対応科目

[履修方法]T(通信)科目、S(スクーリング)科目、TS(通信・スクーリング)科目

(1) 幼稚園教諭免許状所有者

単位:円

保育士試験科目	教科目	本学開講授業科目名	履修方法	単位	授業料	スクーリング 授業料
1 社会福祉	社会福祉	1 社会福祉	T	2	10,000	—
2 子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	2 こども家庭福祉	T	2	10,000	—
	子ども家庭支援論	3 こども家庭支援論	T	2	10,000	—
3 子どもの保健	子どもの保健	4 こどもの保健	T	2	10,000	—
	子どもの健康と安全	5 こどもの健康と安全	S	1	5,000	6,000
4 子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	6 こどもの食と栄養	S	2	10,000	12,000
5 保育原理	保育原理	7 保育原理	T	2	10,000	—
	乳児保育Ⅰ	8 乳児保育Ⅰ	T	2	10,000	—
	乳児保育Ⅱ	9 乳児保育Ⅱ	S	1	5,000	6,000
	障害児保育	10 障害児保育	TS	2	10,000	6,000
	子育て支援	11 子育て支援	TS	2	10,000	6,000
6 社会的養護	社会的養護Ⅰ	12 社会的養護Ⅰ	T	2	10,000	—
	社会的養護Ⅱ	13 社会的養護Ⅱ	S	1	5,000	6,000
7 保育実習理論	保育内容総論	14 保育内容総論	S	2	10,000	12,000
	保育内容演習	15 保育内容指導法(健康・環境)	S	2	10,000	12,000
		16 保育内容指導法(人間関係・言葉)	S	2	10,000	12,000
		17 保育内容指導法(表現)	S	2	10,000	12,000
	保育内容の理解と方法	18 こどもと健康	T	1	5,000	—
		19 こどもと人間関係	T	1	5,000	—
		20 こどもと環境	T	1	5,000	—
		21 こどもと言葉	T	1	5,000	—
22 こどもと表現		S	2	10,000	12,000	

(2)社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士資格所有者

単位:円

保育士試験科目	教科目	本学開講授業科目名	履修方法	単位	授業料	スクーリング 授業料
1 子どもの保健	子どもの保健	1 こどもの保健	T	2	10,000	—
	子どもの健康と安全	2 こどもの健康と安全	S	1	5,000	6,000
2 子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	3 こどもの食と栄養	S	2	10,000	12,000
3 保育原理	保育原理	4 保育原理	T	2	10,000	—
	乳児保育Ⅰ	5 乳児保育Ⅰ	T	2	10,000	—
	乳児保育Ⅱ	6 乳児保育Ⅱ	S	1	5,000	6,000
	障害児保育	7 障害児保育	TS	2	10,000	6,000
	子育て支援	8 子育て支援	TS	2	10,000	6,000
4 教育原理	教育原理	9 教育原理	T	2	10,000	—
5 保育の心理学	保育の心理学	10 保育の心理学	T	2	10,000	—
	子ども家庭支援の心理学	11 子ども家庭支援の心理学	T	2	10,000	—
	子どもの理解と援助	12 こどもの理解と援助	S	1	5,000	6,000
6 保育実習理論	保育内容総論	13 保育内容総論	S	2	10,000	12,000
	保育内容演習	14 保育内容指導法(健康・環境)	S	2	10,000	12,000
		15 保育内容指導法(人間関係・言葉)	S	2	10,000	12,000
		16 保育内容指導法(表現)	S	2	10,000	12,000
	保育内容の理解と方法	17 こどもと健康	T	1	5,000	—
		18 こどもと人間関係	T	1	5,000	—
		19 こどもと環境	T	1	5,000	—
		20 こどもと言葉	T	1	5,000	—
21 こどもと表現		S	2	10,000	12,000	
7 保育実習実技	保育内容の理解と方法	22 こどもと健康	T	1	5,000	—
		23 こどもと人間関係	T	1	5,000	—
		24 こどもと環境	T	1	5,000	—
		25 こどもと言葉	T	1	5,000	—
		26 こどもと表現	S	2	10,000	12,000

保育士試験科目の「保育実習理論」と「保育実習実技」の両科目を免除科目にする場合は、「こどもと健康」「こどもと人間関係」「こどもと環境」「こどもと言葉」「こどもと表現」の履修を2回行う必要はありません。

3. 備考

- (1)各筆記試験に対応する教科目が複数の場合は、同一の指定保育士養成施設での修得が必要です。
- (2)1年間で登録可能単位数は30単位です。
- (3)出願時は、授業料のみ納入してください()の部分)。
- (4)授業料には、スクーリング授業料が含まれていません。受講する単位数に応じた金額をスクーリング受講申込時に納入してください(スクーリング1単位につき6,000円)。
- (5)保育士試験出願時には本学にて発行する「専修証明書」(1通300円)が必要となります。申込方法及び発行時期等は、入学後にご案内します。なお、「専修証明書」申込時に、所有する免許・資格※のコピーの提出が必要です。

※幼稚園教諭免許状、社会福祉士登録証、介護福祉士登録証、精神保健福祉士登録証